

令和元年度 年度末号

十二月田小だより

川口市立十二月田小学校

川口市朝日1-11-1



学校教育目標

進んで学ぶ子 仲良くできる子 たくましい子
児童数 男子497名 女子460名 計957名

TEL (048)222-4383

FAX (048)222-9388

㊦っかりと聞き・㊦くわく未来を語り・㊦すんで学び・㊦れにも仲良くできる しわすだっ子

コントロールできることを全力で ～ 笑顔に救われた3月 笑顔を創る4月 ～

校長 石井 宏明

「子供たちに会いたいなあ」（高学年担任）

「いつもより楽しそうに遊んでいます」（そういう先生たちも楽しそう）

「自主学习ノート、〇冊目終わりました！」（何と、1年間でのべ800冊突破！）

「よく働いてくれて、助かりました」お預かりしている子供たちが、体育倉庫清掃やジャガイモ畑の畝づくりを手伝ってくれました。

4日、13日と南平地区の小学校統一で設定できた登校日。

世界規模の危機的状況にあっても、いつもと変わらない子供たちの笑顔とあいさつ、ハイタッチ。（もちろん、ミッキーも除菌済）

気のせいかな、いつもより、5～10分早い登校。いつもより校庭で遊ぶ子も多い気が。

3月の学校朝会の講話で話す予定でした「ありがとう」（HP掲載済）

これまで、当然と思えた子供たちとの日常が、「有ることが難しく」「大変貴重なこと」となり、ともに過ごす時間が貴重なものになりました。

これまで当たり前前に感じていたことが、珍しいこと、貴重なことだと感じる事ができたしわすだっ子は、再開後の新年度、今まで以上に幸せな気持ちで、学習、運動、仲間との交流を楽しむことができますね。

表題の「コントロールできることに全力（を尽くすだけ）」は、ラグビー日本代表の稲垣啓太選手（笑わない男）の言葉です。

校長として、コントロールできないことに一喜一憂するよりも、情報を収集整理し、「誰に」「何を」「どのように」コントロールするのが最善か、地区の（校長）仲間や自校の教頭、主幹教諭とともに、このピンチをどう乗り切るかだけでなく、どうチャンスに変えるかを練り、新年度を気持ちよく迎えたいと考えております。

子供たちにおいては、規則正しい生活（早起き、朝ごはん、早寝、排便）、手洗い・うがい、換気、復習や補充・発展学習等、小学生でも自分でコントロールできることはたくさんあります。「やりたくても、やっちはいけないこと」もコントロールし、今年度のまとめ、新年度への準備をしっかりと行ってくれていると信じております。

新年度からは、コミュニティースクールとして、より地域に根差した学校にしていきたいと思います。子供たちの笑顔を創ってまいります。

文字通りの「未来を拓く しわすだ笑楽幸」の実現に向け、家庭・地域の皆様とともに一歩一歩、着実に、かつ楽しみながら進んでまいりたいと存じます。

この春休み、ご家族の皆様が健康でお過ごしになられますようお祈り申し上げます。

1年間、ご理解ご協力をいただきありがとうございました。